

日高学区自主防災訓練を実施しました

日高学区市民自治会では、自主防災訓練を6月21日に行いました。訓練には日立市防災対策課、日高支所、北部消防署、第5消防分団が加わり、各支部役員や福祉協力員なども入れて約250名が参加。

体育館に自主防災本部を設置後、主に日立地方に発生した大型地震を想定しての出動及び機能訓練を行いました。

避難行動要支援者の安否確認や避難支援訓練などを実施。会場では過去の災害記録を展示し、防災士による災害減災の説明や、消防署員による心肺蘇生方法及びAEDの使用実演訓練などがおこなわれました。

各支部役員による地域の状況確認及び危険場所などの報告訓練も行い、最後におにぎりや豚汁の炊き出し訓練があり、参加者へ配り解散となりました。

災害発生時には、地域の初動活動が大切です。地域の皆さんの協力をお願いします。



防災訓練本部設置 & 訓練開始



要援護者への配給物仕分け



太陽光発電を使った非常電源設置



過去災害の展示



防災士による過去災害事例の恐ろしさ紹介



要支援者の避難訓練



心肺蘇生訓練



AED 操作説明と実技



避難者への炊き出し訓練



活動結果報告をもって訓練終了